

注意事項(この紙面は提出不要)

◎特定建築物の定期調査報告書の作成・提出にあたって

i.	<p>オンラインの場合の提出書類は、①定期調査報告書、②定期調査報告概要書の各1部です。 窓口・郵送の場合は、①定期調査報告書、②定期調査報告概要書、③受領証の各1部です。</p> <p>※オンライン報告の場合は、様式の「1 報告書」、「2 概要書」を必ず使用してください。 (他のシートは削除不要です。)</p> <p>※提出された①定期調査報告書と②定期調査報告概要書は返却しませんので、控えが必要な方は事前にコピーして保管してください。</p>
ii.	<p>①定期調査報告書には、<u>別記(調査結果表)</u>、<u>別添1様式(室名等が読み取れる鮮明なもので、指摘箇所を明示した配置図、各階平面図)</u>を必ず添付してください。また調査の結果、「要是正」とされた調査項目(既存不適格の場合を除く。)については、要是正とされた部分を撮影した写真を<u>別添2様式(関係写真)</u>に従い添付してください。</p> <p>※配置図については、方位・敷地境界線・敷地内における建築物の位置及び離れがわかるものを添付して下さい。また、各階平面図については、廊下・階段・各室及び出入口の位置関係がわかるものとし、寸法についてはおおむね室の大きさや階段・廊下の幅等がわかるものを添付して下さい。</p> <p>※オンライン提出の場合、図面は、本エクセルデータに添付せず、別途PDF(階別にせず1データにまとめたもの)で用意してください。 (エクセルデータは窓口・郵送提出用も兼ねた様式集となっており、オンライン提出の場合はシステムの都合上、図面をPDFで用意していただく必要があります。)</p> <p>※要是正の指摘内容が、調査結果表と整合しているか確認してください。</p> <p>※R7.7.1からは、図面に防火区画の明示が必要です。</p>
iii.	<p>窓口・郵送で報告の場合、①定期検査報告書と②定期検査報告概要書は別々にホチキス止め(左上1箇所)をお願いします。</p>
iv.	<p>エクセルデータは各様式ごとにワークシートが分かれています。</p>

※受付印のないものは無効です。

定期調査報告書

(第一面)

建築基準法第12条第1項の規定による定期調査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は、事実に相違ありません。

旭川市長 様

令和 年 月 日

報告者氏名

調査者氏名

【1.所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

【2.管理者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

【3.調査者】

(代表となる調査者)

【イ. 資格】

() 登録 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の調査者)

【イ. 資格】

() 登録 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【4.報告対象建築物】

【イ. 所在地】

【ロ. 名称のフリガナ】

【ハ. 名称】

【ニ. 用途】

【5.調査による指摘の概要】

【イ. 指摘の内容】

☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格)

☐ 指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

【ハ. 改善予定の有無】

☐ 有 (令和 年 月に改善予定)

☐ 無

【ニ. その他特記事項】

※受付欄

※特記欄

--

--

※印の欄は記入しないでください

整理番号

A B C D

- - -

必ず記入してください

建築物及びその敷地に関する事項

【1.敷地の位置】

【イ. 防火地域等】

☐ 防火地域☐ 準防火地域☐ 法22条区域☐ その他 ()☐ 指定なし

【ロ. 用途地域(1)】

【用途地域(2)】

【用途地域(3)】

【2.建築物及びその敷地の概要】

【イ. 構造】

☐ 鉄筋コンクリート造☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造☐ 鉄骨造☐ その他 ()

【ロ. 階数】

地上

階

地下

階

【ハ. 敷地面積】

m²

【ニ. 建築面積】

m²

【ホ. 延べ面積】

m²

【3.階別用途別床面積】

【イ. 階別用途別】

(階)

(用途)

(床面積)

m²)

(

(

m²)

(階)

(

(

m²)

(階)

(

(

m²)

(階)

(

(

m²)

(階)

(

(

m²)

(階)

(

(

m²)

(階)

(

(

m²)

(階)

(

(

m²)

(階)

(

(

m²)

(階)

(

(

m²)

(階)

(

(

m²)

(階)

(

(

m²)

(階)

(

(

m²)

(階)

(

(

m²)

(階)

(

(

m²)

【ロ. 用途別】

(

(

m²)

(

(

m²)

(

(

m²)

(

(

m²)

【4.性能検証法等の適用】

☐ 耐火性能検証法☐ 防火区画検証法☐ 区画避難安全検証法 (階)☐ 階避難安全検証法 (階)☐ 全館避難安全検証法☐ その他 ()

【5.増築、改築、用途変更等の経過】

年

月

日

概要 (

)

年

月

日

概要 (

)

年

月

日

概要 (

)

年

月

日

概要 (

)

【6.関連図書の整備状況】

【イ. 確認に要した図書】

☐ 有(☐ 各階平面図あり)☐ 無

【ロ. 確認済証】

☐ 有☐ 無

交付番号

年

月

日

第

号

交付者

☐ 建築主事等☐ 指定確認検査機関 (

)

【ハ. 完了検査に要した図書】

☐ 有☐ 無

【ニ. 検査済証】

☐ 有☐ 無

交付番号

年

月

日

第

号

交付者

☐ 建築主事等☐ 指定確認検査機関 (

)

【ホ. 維持保全に関する準則又は計画】

☐ 有☐ 無

【ヘ. 前回の調査に関する書類の写し】

☐ 有☐ 無☐ 対象外

【7.備考】

調査等の概要

【1.調査及び検査の状況】

【イ. 今回の調査】

令和 年 月 日 実施

【ロ. 前回の調査】

☐ 実施 (年 月 日 報告) ☐ 未実施

【ハ. 建築設備の検査】

☐ 実施 (年 月 日 報告) ☐ 未実施

【ニ. 昇降機等の検査】

☐ 実施 (年 月 日 報告) ☐ 未実施

【ホ. 防火設備の検査】

☐ 実施 (年 月 日 報告) ☐ 未実施

【2.調査の状況】

(敷地及び地盤)

【イ. 指摘の内容】

☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

【ハ. 改善予定の有無】

☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 無

(建築物の外部)

【イ. 指摘の内容】

☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

【ハ. 改善予定の有無】

☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 無

(屋上及び屋根)

【イ. 指摘の内容】

☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

【ハ. 改善予定の有無】

☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 無

(建築物の内部)

【イ. 指摘の内容】

☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

【ハ. 改善予定の有無】

☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 無

(避難施設等)

【イ. 指摘の内容】

☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

【ハ. 改善予定の有無】

☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 無

(その他)

【イ. 指摘の内容】

☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

【ハ. 改善予定の有無】

☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 無

【3.石綿を添加した建築材料の調査状況】

(該当する室)

【イ. 該当建築材料の有無】

☐ 有(飛散防止措置無) ()☐ 有(飛散防止措置有) ()☐ 無

【ロ. 措置予定の有無】

☐ 有 (年 月に改善予定) ☐ 無

【4.耐震診断及び耐震改修の調査状況】

【イ. 耐震診断の実施の有無】

☐ 有 ☐ 無 (年 月に実施予定) ☐ 対象外

【ロ. 耐震改修の実施の有無】

☐ 有 ☐ 無 (年 月に実施予定) ☐ 対象外

【5.建築物等に係る不具合等の状況】

【イ. 不具合等】

☐ 有 ☐ 無

【ロ. 不具合等の記録】

☐ 有 ☐ 無

【ハ. 改善の状況】

☐ 実施済 ☐ 改善予定(年 月に改善予定) ☐ 予定なし

【6.備考】

建築物等に係る不具合等の状況

不具合等を 把握した 年月	不具合等の概要	考えられる原因	改善(予定) 年月	改善措置の概要等

調査等の概要

【1.所有者】

【イ.氏名のフリガナ】

【ロ.氏名】

【ハ.郵便番号】

【ニ.住所】

【2.管理者】

【イ.氏名のフリガナ】

【ロ.氏名】

【ハ.郵便番号】

【ニ.住所】

【3.調査者】

(代表となる調査者)

【イ.資格】

()建築士 ()登録 第 号

【ロ.氏名のフリガナ】

【ハ.氏名】

【ニ.勤務先】

()建築士事務所 ()知事登録第 号

【ホ.郵便番号】

【ヘ.所在地】

【ト.電話番号】

(その他の調査者)

【イ.資格】

()建築士 ()登録 第 号

【ロ.氏名のフリガナ】

【ハ.氏名】

【ニ.勤務先】

()建築士事務所 ()知事登録第 号

【ホ.郵便番号】

【ヘ.所在地】

【ト.電話番号】

【4.報告対象建築物】

【イ.所在地】

【ロ.名称のフリガナ】

【ハ.名称】

【ニ.用途】

【5.調査による指摘の概要】

【イ.指摘の内容】 ☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし

【ロ.指摘の概要】

【ハ.改善予定の有無】 ☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 無

【ニ.その他特記事項】

【6.調査及び検査の状況】

【イ.今回の調査】 令和 年 月 日実施

【ロ.前回の調査】 ☐ 実施 (年 月 日報告) ☐ 未実施

【ハ.建築設備の検査】 ☐ 実施 (年 月 日報告) ☐ 未実施

【ニ.昇降機等の検査】 ☐ 実施 (年 月 日報告) ☐ 未実施

【ホ.防火設備の検査】 ☐ 実施 (年 月 日報告) ☐ 未実施

【7.建築物等に係る不具合等の状況】

【イ.不具合等】 ☐ 有 ☐ 無

【ロ.不具合等の記録】 ☐ 有 ☐ 無

【ハ.不具合等の概要】

【ニ.改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (年 月に改善予定)

予定なし (理由:)

建築物及びその敷地に関する事項

【1. 敷地の位置】

【イ. 防火地域等】

☐

防火地域

☐

準防火地域

☐

その他(

☐

)

☐

指定なし

【ロ. 用途地域】

【2. 建築物及びその敷地の概要】

【イ. 構造】

☐

鉄筋コンクリート造

☐

鉄骨鉄筋コンクリート造

☐

鉄骨造

☐

その他(

☐

)

【ロ. 階数】

地上

階

地下

階

【ハ. 敷地面積】

m²

【ニ. 建築面積】

m²

【ホ. 延べ面積】

m²

【3. 階別用途別床面積】

【イ. 階別用途別】

(

階)

(

用途

)

(

床面積

)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

(

階)

(

m²

)

【ロ. 用途別】

(

m²

)

(

m²

)

(

m²

)

(

m²

)

【4. 性能検証法等の適用】

☐

耐火性能検証法

☐

防火区画検証法

☐

区画避難安全検証法(

階)

☐

階避難安全検証法(

階)

☐

全館避難安全検証法

☐

その他(

☐

)

【5. 増築、改築、用途変更等の経過】

年

月

日

概要(

)

年

月

日

概要(

)

年

月

日

概要(

)

年

月

日

概要(

)

【6. 関連図書の整備状況】

【イ. 確認に要した図書】

☐

有

(

☐

各階平面図あり)

☐

無

【ロ. 確認済証】

☐

有

(

☐

無

交付番号

年

月

日

第

号

交付者

☐

建築主事等

☐

指定確認検査機関(

)

【ハ. 完了検査に要した図書】

☐

有

(

☐

無

【ニ. 検査済証】

☐

有

(

☐

無

交付番号

年

月

日

第

号

交付者

☐

建築主事等

☐

指定確認検査機関(

)

【ホ. 維持保全に関する準則又は計画】

☐

有

(

☐

無

【ヘ. 前回の調査に関する書類の写し】

☐

有

(

☐

無

(

☐

対象外

【7. 備考】

調査結果表

当該調査に 関与した調 査者		氏 名	調査者番号
	代表となる調査者		
	その他の調査者		

番号	調 査 項 目		調査結果			担当 調査者 番号
			指摘 なし	要是正	既 存 不適格	
1	敷地及び地盤					
(1)	地盤	地盤沈下等による不陸、傾斜等の状況				
(2)	敷地	敷地内の排水の状況				
(3)	敷地内の通路	敷地内の通路の確保の状況				
(4)		有効幅員の確保の状況				
(5)		敷地内の通路の支障物の状況				
(6)	塀	組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の耐震対策の状況				
(7)		組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の劣化及び損傷の状況				
(8)	擁壁	擁壁の劣化及び損傷の状況				
(9)		擁壁の水抜きパイプの維持保全の状況				
2	建築物の外部					
(1)	基礎	基礎の沈下等の状況				
(2)		基礎の劣化及び損傷の状況				
(3)	土台（木造に限る。）	土台の沈下等の状況				
(4)		土台の劣化及び損傷の状況				
(5)	外 壁	躯体等	外壁、軒裏及び外壁の開口部で延焼のおそれのある部分の防火対策の状況			
(6)			木造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況			
(7)			組積造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況			
(8)			補強コンクリートブロック造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況			
(9)			鉄骨造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況			
(10)			鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況			
(11)	外装仕上げ材等	タイル、石貼り等（乾式工法によるものを除く。）、モルタル等の劣化及び損傷の状況				
(12)		乾式工法によるタイル、石貼り等の劣化及び損傷の状況				
(13)		金属系パネル（帳壁を含む。）の劣化及び損傷の状況				
(14)		コンクリート系パネル（帳壁を含む。）の劣化及び損傷の状況				
(15)	窓サッシ等	サッシ等の劣化及び損傷の状況				
(16)		はめ殺し窓のガラスの固定の状況				
(17)	外壁に緊結された広告板、空調室外機等	機器本体の劣化及び損傷の状況				
(18)		支持部分等の劣化及び損傷の状況				
3	屋上及び屋根					
(1)	屋上面	屋上面の劣化及び損傷の状況				
(2)		パラペットの立上り面の劣化及び損傷の状況				
(3)		笠木モルタル等の劣化及び損傷の状況				
(4)		金属笠木の劣化及び損傷の状況				
(5)	屋根（屋上面を除く。）	排水溝（ドレーンを含む。）の劣化及び損傷の状況				
(6)		屋根の防火対策の状況				
(7)		屋根の劣化及び損傷の状況				
(8)	機器及び工作物（冷却塔設備、広告塔等）	機器、工作物本体及び接合部の劣化及び損傷の状況				
(9)		支持部分等の劣化及び損傷の状況				
4	建築物の内部					
(1)	防 火 区 画	令第112条第11項から第13項までに規定する区画の状況				
(2)		令第112条第1項、第4項、第5項又は第7項から第10項までの各項に規定する区画の状況				
(3)		令第112条第18項に規定する区画の状況				
(4)		防火区画の外周部	令第112条第16項に規定する外壁等及び同条第17項に規定する防火設備の処置の状況			
(5)	壁の室内に面する部分		令第112条第16項に規定する外壁等及び同条第17項に規定する防火設備の劣化及び損傷の状況			
(6)		躯体等	木造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況			
(7)			組積造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況			
(8)			補強コンクリートブロック造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況			
(9)			鉄骨造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況			
(10)			鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況			
(11)	耐火構造の壁又は準耐火構造の壁（防火区画を構成する壁等に限る。）	準耐火性能等の確保の状況				
(12)		部材の劣化及び損傷の状況				
(13)		鉄骨の耐火被覆の劣化及び損傷の状況				
(14)		給水管、配電管その他の管又は風道の区画貫通部の充填等の処理の状況				

(15)		令第114条に規定する界壁、間仕切壁及び隔壁	令第114条に規定する界壁、間仕切壁及び隔壁の状況				
(16)		令第128条の5各項に規定する建築物の壁の室内に面する部分	室内に面する部分の仕上げの維持保全の状況				
(17)	床	躯体等	木造の床躯体の劣化及び損傷の状況				
(18)			鉄骨造の床躯体の劣化及び損傷の状況				
(19)			鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の床躯体の劣化及び損傷の状況				
(20)		耐火構造の床又は準耐火構造の床（防火区画を構成する床に限る。）	準耐火性能等の確保の状況				
(21)			部材の劣化及び損傷の状況				
(22)			給水管、配電管その他の管又は風道の区画貫通部の充填等の処理の状況				
(23)	天井	令第128条の5各項に規定する建築物の天井の室内に面する部分	室内に面する部分の仕上げの維持保全の状況				
(24)		特定天井	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況				
(25)		特定天井の天井材の劣化及び損傷の状況					
(26)	防火設備（防火扉、防火シャッターその他これらに類するものに限る。）又は戸（令112条第19項第2号に掲げる戸に限る。）		区画に対応した防火設備又は戸の設置の状況				
(27)			居室から地上へ通じる主たる廊下、階段その他の通路に設置された防火設備又は戸におけるくぐり戸の設置の状況				
(28)			防火扉又は戸の開放方向				
(29)			常閉防火設備等(防火扉を除く。)又は戸の本体及び枠の劣化及び損傷の状況				
(30)			各階の主要な常閉防火設備等（防火扉を除く。）の閉鎖又は作動の状況				
(31)			常閉防火設備等（防火扉を除く。）の閉鎖又は作動の障害となる物品の放置並びに照明器具及び懸垂物等の状況				
(32)			常時閉鎖した状態にある戸の固定の状況				
(33)		照明器具、懸垂物等	照明器具、懸垂物等の落下防止対策の状況				
(34)		警報設備	警報設備の設置の状況				
(35)			警報設備の劣化及び損傷の状況				
(36)	ス ト ー プ 設 リ ン ク	令和6年国土交通省告示第284号第1第1号又は第2号ニに規定するスプリンクラー設備	スプリンクラー設備の設置状況				
(37)			スプリンクラー設備の劣化及び損傷の状況				
(38)	居室の採光及び換気		採光のための開口部の面積の確保の状況				
(39)			採光の妨げとなる物品の放置の状況				
(40)			換気のための開口部の面積の確保の状況				
(41)			換気設備の設置の状況				
(42)	石綿等を添加した建築材料		吹付け石綿及び吹付けロックウールでその含有する石綿の重量が当該建築材料の重量の0.1パーセントを超えるもの（以下「吹付け石綿等」という。）の使用の状況				
(43)			吹付け石綿等の劣化の状況				
(44)			除去又は囲い込み若しくは封じ込めによる飛散防止措置の実施の状況				
(45)			囲い込み又は封じ込めによる飛散防止措置の劣化及び損傷の状況				
5 避難施設等							
(1)	令第120条第2項に規定する通路		令第120条第2項に規定する通路の確保の状況				
(2)	廊下		幅員の確保の状況				
(3)			物品の放置の状況				
(4)	出入口		出入口の確保の状況				
(5)			物品の放置の状況				
(6)	屋上広場		屋上広場の確保の状況				
(7)	避難上有効なバルコニー		避難上有効なバルコニーの確保の状況				
(8)			手すり等の劣化及び損傷の状況				
(9)			物品の放置の状況				
(10)			避難器具の操作性の確保の状況				
(11)	階 段	階段	直通階段の設置の状況				
(12)			幅員の確保の状況				
(13)			手すりの設置の状況				
(14)			物品の放置の状況				
(15)			階段各部の劣化及び損傷の状況				
(16)		屋内に設けられた避難階段	階段室の構造の確保の状況				
(17)		屋外に設けられた避難階段	屋内と階段との間の防火区画の確保の状況				
(18)			開放性の確保の状況				
(19)		特別避難階段	バルコニー又は付室の構造及び面積の確保の状況				
(20)			付室等の排煙設備の設置の状況				
(21)			付室等の外気に向かって開くことができる窓の状況				
(22)			物品の放置の状況				
(23)	等排煙壁		防煙区画の設置の状況				
(24)		防煙壁の劣化及び損傷の状況					
(25)	排煙設備	排煙設備の設置の状況					
(26)		排煙口の維持保全の状況					
(27)	そ の 他 の 設 備 等	非常用の進入口等	非常用の進入口等の設置の状況				
(28)			非常用の進入口等の維持保全の状況				
(29)		非常用エレベーター	乗降ロビーの構造及び面積の確保の状況				
(30)			乗降ロビー等の排煙設備の設置の状況				
(31)			乗降ロビー等の外気に向かって開くことができる窓の状況				

[illegible]

調 査 結 果 図

	番号	調査項目
	1	敷地及び地盤
	(1)	地盤
	(2)	敷地
	(3)から(5)	敷地内の通路
	(6)から(7)	塀等
	(8)から(9)	擁壁
	2	建築物の外部
	(1)から(2)	基礎
	(3)から(4)	土台（木造に限る。）
	(5)から(18)	外壁
	3	屋上及び屋根
	(1)	屋上面の状況
	(2)から(5)	屋上周りの状況（屋上面を除く。）
	(6)から(7)	屋根（屋上面を除く。）
	(8)から(9)	機器及び工作物（冷却塔設備、等）
	4	建築物の内部
	(1)から(5)	防火区画
	(6)から(16)	壁の室内に面する部分
	(17)から(22)	床
	(23)から(25)	天井
	(26)から(33)	防火設備又は戸
	(34)から(35)	照明器具、懸垂物等
	(36)から(37)	警報設備
	(38)から(43)	居室の採光及び換気
	(44)から(47)	石綿等を添加した建築材料
	5	避難施設等
	(1)	令第120条第2項に規定する通路
	(2)から(3)	廊下
	(4)から(5)	出入口
	(6)	屋上広場
	(7)から(10)	避難上有効なバルコニー
	(11)から(23)	階段
	(24)から(29)	排煙設備等
	(30)から(40)	その他の設備等
	6	その他
	(1)から(4)	特殊な構造等
	(5)	避雷設備
	(6)から(9)	煙突
	7	上記以外の調査項目
注）配置図及び各階平面図を添付し、指摘のあった箇所（特記すべき事項を含む）や撮影した写真の位置等を明記すること。		

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
			<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> その他
			特記事項

部位	番号	調査項目	調査結果
			<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> その他
写真貼付 ※同様の指摘が複数ある場合には、 代表的なものの写真を１枚貼付してください。			特記事項

(注意)

① この書類は、調査の結果「要是正」かつ「既存不適格」ではない項目について作成してください。また、「既存不適格」及び「指摘なし」の項目についても、特記すべき事項があれば、必要に応じて作成してください。「要是正」の項目がない場合は、この書類は省略しても構いません。

② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。

③ 「部位」欄の「番号」、「調査項目」は、それぞれ別記様式の番号、調査項目に対応したものを記入してください。

④ 「調査結果」欄は、調査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合で特記すべき事項がある場合は「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。

⑤ 写真は、当該部位の外観の状況が確認できるように撮影したものを添付してください。

定期調査報告書(別紙)
(第一面)

【1.所有者】

(その他の所有者)

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

(その他の所有者2)

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

【2.管理者】

(その他の管理者)

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

(その他の管理者2)

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

【3.調査者】

(その他の調査者2)

【イ. 資格】

()建築士
特定建築物調査員

()登録 第
第

号
号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

()建築士事務所

()知事登録第

号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の調査者3)

【イ. 資格】

()建築士
特定建築物調査員

()登録 第
第

号
号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

()建築士事務所

()知事登録第

号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

[illegible]